

緑丘幼稚園 だより

2024年
(令和6年)
3月14日
No.16

子どもらの笑顔満開 PTA 親子お楽しみ会終わる！

3月8日(金) PTA 総会並びに PTA 主催の親子お楽しみ会がありました。お忙しい中、多数ご参加くださりありがとうございました。子ども達は、朝から大張り切り。嬉しくて嬉しくてまた楽しみで、心弾ませて登園してきました。

親子お楽しみ会のオープニングは、「友達いっぱい」のリズム遊び。年長のらいおん組の子ども達がお手本となって、みんなで「ア〜ウ〜♪」と言いながら楽しみました。その後、遊戯室ではコロコロゲームコーナーと輪投げコーナー、風船ランドリー、りす組の部屋でトイレットペーパーやソフト積み木のタワーコーナー、絵本の部屋では夏祭りの人気コーナーだったワニワニパニックコーナー、そしてぱんだ組ではマシンを使って、ポップコーンコーナー、らいおん組では、プラバンで、オリジナルのキーホルダー作り。外では巧技台やはしご等を使って、サーキット。どれも楽しくて、何度も何度も子ども達はお気に入りのゲームコーナーで楽しんでいました。



【夢中になったプラバンのお絵描き】

で好きなキャラクターを写し、丁寧に真剣に時間をかけて色を塗る子ども達の姿が私にはとても印象的でした。その集中力、根気強さに驚きました。色塗りをした後は、オーブントースターで焼くという工程でしたが、数秒余りでプラバンが縮んで作品が出来上がり、ドキドキしながらもあっと驚く瞬間でした。作品は、お家の方が線を描き、子どもが色を塗る家庭も多く、世界でたった一つのオリジナルの親子協同作品の誕生となりました。



【盛り上がったじゃんけん列車】

ポップコーンも、トウモロコシからポッポポッポとポップコーンに変身する様子は、驚きであり、またあつたかいポップコーンを食べられる嬉しさは、格別だったようです。

役員の皆様方、大変お世話になりました。皆様のおかげで、大変楽しく、素敵な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。また、保護者の皆様片付けまで手伝っていただき、ありがとうございました。



わお!! ポップコーンだ

子ども達がつながり、遊びがつながり、広がる

年長のらいおん組が、1月の表現参観日の振り返りをしている中で、「冬ランドをしたい」と声があがりました。1学期の「らいおん水族館」2学期の「どんぐり遊園地ランド」を経験して、自分達だけでなくりす組やぱんだ組、1年生の子ども達に喜んでもらえたという経験が、次への意欲につながりました。

毎朝のように氷が張ったり霜が降ったりした日には、氷見つけをしたりすべり台の霜(子ども達は雪が降ったかと思っています)を集めたりしながら、冬見つけを楽しんでいた子ども達の発想で、「冬ランド」の誕生となりました。

2月22日(木)には、らいおん組の冬ランドにぱんだ組やりす組が招待され、ジェットコースターや氷の射的、氷積みや魚釣り、魚との触れ合い、かき氷や綿あめを楽しみました。そして、27日(火)28日(水)の大休憩には、ずっと交流を深めている1年3組の子ども達も招待し、大変喜んでもらいました。

そして、年中のぱんだ組が2月の表現参観日に向けて、お店屋さんごっこをしていた遊びが広がり、「レストラン」や「パン屋さん」、「アクセサリー屋さん」「ボーリングコーナー」が誕生しました。そして、そのお店屋さんには今度はらいおん組やりす組の子ども達が招待されました。お店はどこも大盛況!! 子ども達はみんな大喜びでした。

子ども達同士がつながり、遊びがつながり、広がっていきました。この経験の積み重ねが子ども達の更なる成長に確実につながっていきます。日常が戻り、人とかかわる楽しさや心地よさを来年度もしっかり味わってほしいと思います。



の気持ちをふわふわにし、あたたかく優しい感情を育てます。

また、子ども達の「楽しかった」「人に喜んでもらった」という経験が、達成感や充実感となり、自己肯定感(自分が自分でよいという思い)や自己有用感(人の役に立っている)となり、自信につながります。

是非、幼稚園でもお家でも、「ありがとう」という言葉がたくさん発せられるように、子ども達を認めたり、そんな場を作ったりしたいものです。「ありがとう」は、

親子清掃終わる!!きれいな園舎に

卒園を前に3月13日(水)、年長のらいおん組の親子とチャレンジウイークに来ている中学生4名が、らいおん組の部屋や窓、廊下、溝の掃除をしてくださいました。1時間余りの時間でしたが、この日の透き通った青空のようにとってもきれいになりました。ありがとうございました。いよいよ来る3月22日(金)が卒園式、旅立ちです。

